

高知県行政改革プランに基づく取組状況

平成25年3月

高知県行政管理課

1 官民協働型県政の推進

| 主な項目 | プラン掲載頁 | 平成24年度の主な取組実績・成果等 | 今後の取り組み |
|--------------|--------|---|--|
| 民間や地域との新たな協働 | p.15 | <ul style="list-style-type: none"> ● 中山間地域の集落活動を支える拠点づくり <ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題やニーズに応じた「集落活動センター」の設置を促進し、特産品の販路拡大や地域の見守り活動、ガソリンスタンドの運営など、地域ぐるみの活動を支援。 <ul style="list-style-type: none"> → H24年度は、5町6箇所を設置 ・地域活動の推進役となる「高知ふるさと応援隊」の導入を支援。 <ul style="list-style-type: none"> → H25.3.1現在、48人が活動中 ● 地域支援企画員の取り組み（県内7ブロックに53名配置） <p>（例）・集落活動センターの立ち上げや事業展開を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界認証された室戸ジオパークの、受入体制整備、ガイド養成など地域一体となった取り組みを支援。 ● 産業振興計画の推進 <ul style="list-style-type: none"> 移住促進による地域や経済の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・テレビドラマの放映に合わせた首都圏でのプロモーション活動の展開、移住体験ツアー、相談会等の実施。 アンテナショップ「まるごと高知」を拠点とした外商活動 <ul style="list-style-type: none"> <H24.4～H25.2実績> ・外商活動による成約件数1,646件（H23年度1,327件） ・テストマーケティングの実施 62事業者、188商品 ・売上げ 351百万円、来店者数 69万人（昨年同期352百万円、65万人） 産業人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの基礎から応用まで、受講者のニーズやレベルに応じた研修プログラムを県内の産学官が連携して実施する「土佐まるごとビジネスアカデミー」を開校。 <ul style="list-style-type: none"> → 延べ1,600名以上が参加 ● 日本一の健康長寿県づくり <ul style="list-style-type: none"> あったかふれあいセンターの整備 <ul style="list-style-type: none"> ・「あったかふれあいセンター」において、地域の実情に応じた介護予防、子育て、生活支援などのサービスを提供。 ・H24年度は27市町村、35箇所で93人を雇用。 <ul style="list-style-type: none"> H25:28市町村39箇所 → H27:旧市町村(53)に1箇所以上の整備を目標 ・国に対して「あったかふれあいセンター事業」の制度化を提案。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 中山間対策の抜本強化 <ul style="list-style-type: none"> ・集落活動センターを中心に、過疎化、高齢化が進む中山間の生活を守り、産業をつくるための対策を抜本強化。 <div data-bbox="1174 354 1831 445" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>集落活動センター H25：新たに10箇所程度 → H33までに130箇所を目標 高知ふるさと応援隊 H25.4.1 62人 → H33までに1,000人を目標</p> </div> ● 「第2期高知県産業振興計画」の推進 <ul style="list-style-type: none"> 移住促進の抜本強化 <ul style="list-style-type: none"> ・高知ファンや本県への移住に関心にある層を拡大するとともに、移住への段階に応じた取り組みを実施。 （主な取り組み） 高知県全体をイメージできるキャッチコピーや映像の作成 移住・交流コンシェルジュの体制強化 官民協働による「（仮）移住推進協議会」の設立 移住相談等を行う「専門相談員」の全市町村への普及 H27年度末目標：県外からの移住者 年間500組以上 地産外商公社の体制強化 <ul style="list-style-type: none"> ・外商課、プロモーション部門の体制強化により、1事業者あたりの成約金額のアップと「移住、観光、特産品」のプロモーションに取り組む。 産業人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラムの多様化・高度化、出前講座の実施など「土佐まるごとビジネスアカデミー」をバージョンアップ。 ● 「第2期日本一の健康長寿県構想」の推進 <ul style="list-style-type: none"> 「子どもの頃からの健康づくり」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村と協働で乳幼児健診の受診率向上策の推進など母子保健サービスを強化することにより子どもの健やかな成長を支援。 周産期医療提供体制の再構築 <ul style="list-style-type: none"> ・NICU（新生児集中治療室）、産科病床等の増床のための機器・施設整備。 こうち支え合いチャレンジプロジェクトの展開 <ul style="list-style-type: none"> ・見守り・声かけ等の活動による地域コミュニティの活性化や、支援を必要とする人を地域全体で見守り支え合う「小地域見守りネットワーク」を官民一体となって構築。 |



1 官民協働型県政の推進（つづき）

| 主な項目 | プラン掲載頁 | 平成24年度の主な取組実績・成果等 | 今後の取り組み |
|--|--------|--|--|
| 民間や地域との新たな協働（つづき） | p.15 | <ul style="list-style-type: none"> ● 南海地震対策の加速化と抜本強化 <ul style="list-style-type: none"> ・国の被害想定等の公表を受け、南海トラフ巨大地震による震度分布、津波浸水予測を公表。（5/10：50m×㉿、12/10：10m×㉿） ・「こうち防災備えちよき隊」を組織し、地域の取り組みをサポート。 <ul style="list-style-type: none"> → 派遣実績76回、延べ4,200人以上が学習会等に参加（H24実績） ・自主防災組織の活動、津波避難路・津波避難タワーの整備など地域の取り組みを支援。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 新想定を踏まえた新たな南海トラフ巨大地震対策 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな被害想定を踏まえた第2期南海地震対策行動計画をH25.6に策定（予定）。 ・防災教育、訓練の実施、防災人材の育成、自主防災組織の活性化など南海地震に備える取り組みを加速。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>津波避難タワー（基） H23末：14 → H24末：18 → H25末：90（最終整備予定数117） 津波避難路・避難場所（箇所） H23末：247 → H24末：361 → H25末：1,033（最終整備予定数1,354）</p> </div> |
| 県民との対話 | p.18 | <ul style="list-style-type: none"> ● 「対話と実行」の取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・「対話と実行行脚」の実施：12市町村を訪問。 ・「対話と実行座談会」：テーマ別座談会を4回実施。 ・行脚、座談会での意見等を県政に反映 <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; margin-top: 5px;"> <p>H24事業への反映例</p> </div> <p style="font-size: small; margin-left: 20px;">結婚披露宴などの引出物として県産品に特化したギフトカタログの作成 H24.9補正で保育所の高台移転の検討に必要な調査委託費に対する補助金を創設</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 県政出前講座の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・高知県が取り組んでいる施策や、県民生活に関係の深い事業等について県庁職員が地域に出向き、内容の説明や意見交換などを実施。 <ul style="list-style-type: none"> → 104回開催 延べ5,570人参加（H24.4～H25.2実績） | <ul style="list-style-type: none"> ● 「対話と実行行脚」は、H24年度から3年間で全市町村において実施。 ● 引き続き「対話と実行行脚」及び「対話と実行座談会」を実施し、地域の実情や取り組みを県政に反映。 ● 県政出前講座は年々、参加者数が伸びているが、さらに講座の魅力をアップするなど充実を図る。 |
| 指定管理者制度を活用した公の施設の管理運営  | p.20 | <ul style="list-style-type: none"> ● 35施設に指定管理者制度を導入（主な施設） <ul style="list-style-type: none"> ・坂本龍馬記念館、交通安全こどもセンター、春野総合運動公園等（選定方法）公募25施設 非公募10施設 →うち県民文化ホールは非公募から公募へ <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; margin-top: 5px;"> <p>課題</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・公募に対する競争性の確保（応募数が減少） ・指定管理者の経営努力の評価 ・利用者サービスのさらなる向上 | <ul style="list-style-type: none"> ● 応募者の増加を図るため、募集予定施設について事前周知や募集期間の延長、指定期間の長期化を実施。 ● 県と指定管理者が相互に運営状況を点検する「モニタリング」の定着を図り、施設の適正な管理運営と利用者サービスの改善を確保。 ● 指定管理者の業務状況評価を継続して行い、結果をホームページで公表。 |
| 市町村への権限移譲の推進 | p.23 | <ul style="list-style-type: none"> ● いわゆる「第2次一括法」により、47法律に関する事務が市町村に権限移譲。（多くは市が対象で、ほとんどの事務がH24.4.1施行） ● 「市町村への権限移譲推進プラン」（H23.2策定）に基づき、H24年度から7法令、H25年度から2法令に関する事務を権限移譲。（H25.4.1現在で48法令に基づく事務を移譲） | <ul style="list-style-type: none"> ● 市町村が地域において総合的な行政を果たす役割を担っていけるよう、県と市町村の役割分担のあり方を検討し、市町村と十分に協議を行いながら、権限移譲を推進する。 |

2 組織としての機能の質の向上・高知県職員としての質の向上

| 主な項目 | プラン掲載頁 | 平成24年度の主な取組実績・成果等 | 今後の取り組み |
|---------------------|--------|--|---|
| 地方の声を国の政策に反映させる取り組み | p.26 | <p>●知事が直接行った国の政策等に対する政策提言：33項目</p> <p>主な成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H24年度補正予算やH25年度予算案には、本県が提言してきた事前防災・減災対策が重点化され、本県の多くの事業が認められるとともに、環境・エネルギーなど本県が要望し多くの事項が盛り込まれた。 ・「南海トラフ巨大地震対策特別措置法」の制定が、各党の衆院選公約に明示され、現在、国会提出に向けた議論が行われている。 | <p>●国への政策提言にあたっては、今後とも、全国に通用する理論構築を行うとともに、共通の課題をもつ他の自治体等と連携した効果的な提言活動に積極的に取り組む。</p> |
| アウトカムを意識した仕事の進め方 | p.27 | <p>●PDCAの徹底と明確な目標の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業振興計画及び日本一の健康長寿県構想等の主要計画については、組織的にPDCAサイクルによる検証を実施し、毎年度バージョンアップ。 <p>▽産業振興計画の改定（H25.3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5つの基本方向に、新たに「移住促進」を加え、さらなる官民協働と市町村との連携強化のもと、取り組む施策と目標等を設定。 <p>＜5つの改定のポイント＞</p> <ol style="list-style-type: none"> ①移住促進策の抜本強化、②力強い第一次産業の確立と地産外商のNext Stageに向けた展開、③力強いものづくり産業への体質強化、④地域が主体となった観光振興の展開と戦略的な誘客活動の一層の推進、⑤さらなる実践者の広がり実践力の向上に向けた産業人材の育成強化 <p>▽日本一の健康長寿県構想の改訂（H25.2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健・医療分野では、生活習慣病対策の強化、周産期医療体制の確保、母体管理の徹底と健やかな子どもの成長・発達の支援、さらに福祉分野では、「こうち支え合いチャレンジプロジェクト」や青少年の非行防止対策の推進など、新たな取り組みを充実。 | <p>●各計画の実行にあたっては、引き続き組織的にPDCAを実施し、より一層アウトカムを意識した目標を定めるとともに、常に検証しながら計画のバージョンアップを図り、取り組みを進めていく。</p> |
| 人事制度の適正な運用 | p.34 | <p>●人事考課の分析及び傾向の公表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体の平均：135.3点（H23） ・本庁と出先の別、職種別、職位別、男女別等の得点分布及び平均点を分析し、職員向けに公表。 <p>●職員本人への考課結果のフィードバック（H23）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象職員：3,137人 実施：2,961人(94.4%) 未実施176人(5.6%)；産育休等 | <p>●引き続き管理職員等への研修を実施することとともに、職員へのフィードバックを徹底し、人事考課の信頼度を高め、人材育成につなげていく。</p> |
| 風通しの良い職場づくり | p.35 | <p>●職場ドックの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場のストレス要因を職員全員で共有、改善策を話し合うことで、職場のコミュニケーションの向上を図り、働きやすく居心地のよい職場環境づくりを推進。 ・対象：全職場（実施率94.6%）⇒ 実践報告会及び表彰式を開催（2/14） | <p>●引き続き職員の健康管理（メンタルヘルス対策を含む）を支援し、ストレスが少なく働きやすい職場環境づくりに重点を置いて取り組む。</p> |

3 簡素で効率的な組織の構築

平成25年度の主な組織改正の概要

基本的な考え方

- 平成25年度は「さらなる飛躍への挑戦」を継続し、課題解決の先進県となることを目指した取り組みを一層強化するための体制づくりを推進
- 引き続き東日本大震災被災地へ職員を派遣するとともに、緊急性の高い分野に職員を重点配置しつつも、行政改革プランに沿って着実に職員数をスリム化

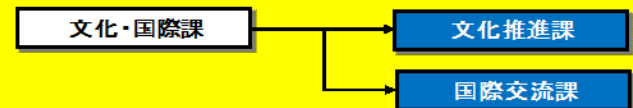
主なポイント

全庁横断的な取り組み

■ 新資料館の開館に向けた準備を加速する等、芸術文化政策の推進を図るとともに、国際交流に関する調整機能を強化するため、現在の「文化・国際課」を「文化推進課」と「国際交流課」に再編

■ 「文化推進課」は、文化生活部の主管課として、部の政策の総合的な企画・調整を行うとともに、芸術文化の振興や新資料館の整備、県立文化施設を所管

■ 「国際交流課」は、国際交流に関する諸外国との調整機能を強化し、県庁各課が実施する海外展開事業をサポート



【移住の促進による地域や経済の活性化】

■ 市町村や民間の方々とのさらなる連携のもと、移住促進策を抜本強化し、高知ファンや移住に関心のある方を拡げ本県への移住に結び付けることで、地域の活性化と経済の活性化につながる取り組みを進めていくため、地域づくり支援課内に「移住促進室」を設置

【日本一の健康長寿県づくり】

■ 平成25年度からスタートする第3期「よさこい健康プラン21」に沿って、子どもの健康的な生活習慣の定着、高血圧対策、たばこ対策等の生活習慣病予防の取り組みを一層推進していくため、健康長寿政策課内に「よさこい健康プラン21推進室」を設置

■ 誰もが安心して県内で出産できる周産期医療体制の再構築を図るとともに、早産予防を目的とした母体管理や健やかな子どもの発達を支援する取り組みを充実・強化していくため、健康対策課内に「周産期・母子保健推進室」を設置

所属数・職員数の状況(知事部局)

| 所属数 | 本庁課数 出先機関数 | 《24年度》 | 《25年度》 | 職員数 | H24.4.1 | H25.4.1 |
|-----|---------------|-------------|-------------|-----|---------|----------|
| | | 88課 63機関 | 89課 63機関 | | 3,392人 | 3,360人前後 |
| | | | | | | |

職員数のスリム化

●平成25年4月1日職員数（見込み）

知事部局 3,358人（対前年比 △34人）

総数 13,804人（ " △173人）

【教員・警察官等を含む】

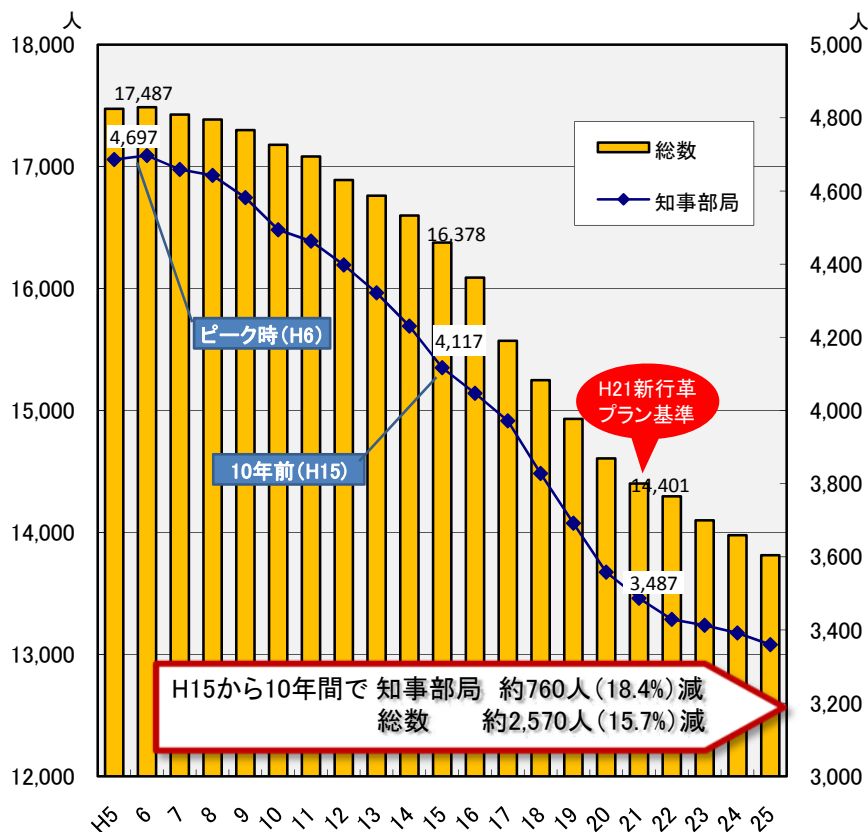
注) いずれも再任用短時間勤務職員を除く。
知事部局の職員数は、高知県公立大学法人への派遣職員(33人)を除く。

部門別職員数 [各年4月1日時点]

(単位:人)

| 部門 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H25-H21 | H27目標 | H25-H27 |
|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| (知事部局) | (3,487) | (3,429) | (3,413) | (3,392) | (3,358) | (▲129) | (3,300) | (58) |
| 一般行政部門 | 3,562 | 3,497 | 3,482 | 3,458 | 3,424 | ▲138 | 3,373 | 51 |
| 教育部門 | 8,246 | 8,198 | 7,999 | 7,899 | 7,744 | ▲502 | 7,508 | 236 |
| 警察部門 | 1,867 | 1,888 | 1,892 | 1,891 | 1,885 | 18 | 1,882 | 3 |
| 公営企業部門 | 726 | 714 | 727 | 729 | 751 | 25 | 714 | 37 |
| 総数 | 14,401 | 14,297 | 14,100 | 13,977 | 13,804 | ▲597 | 13,477 | 327 |

※ 再任用短時間勤務職員を除く。高知県公立大学法人への派遣職員は教育部門に計上。H25は見込数。

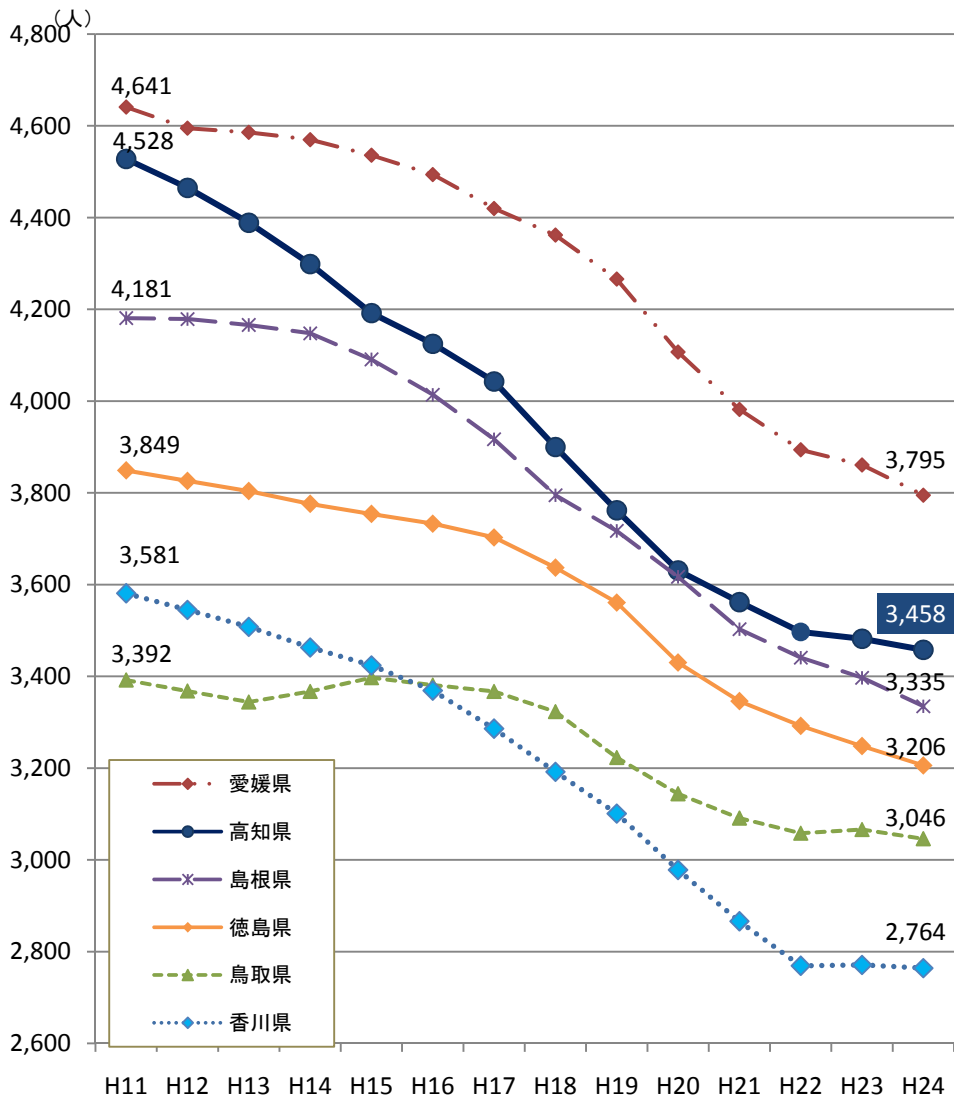


スクラップ・アンド・ビルドの徹底 (H25機構改革)

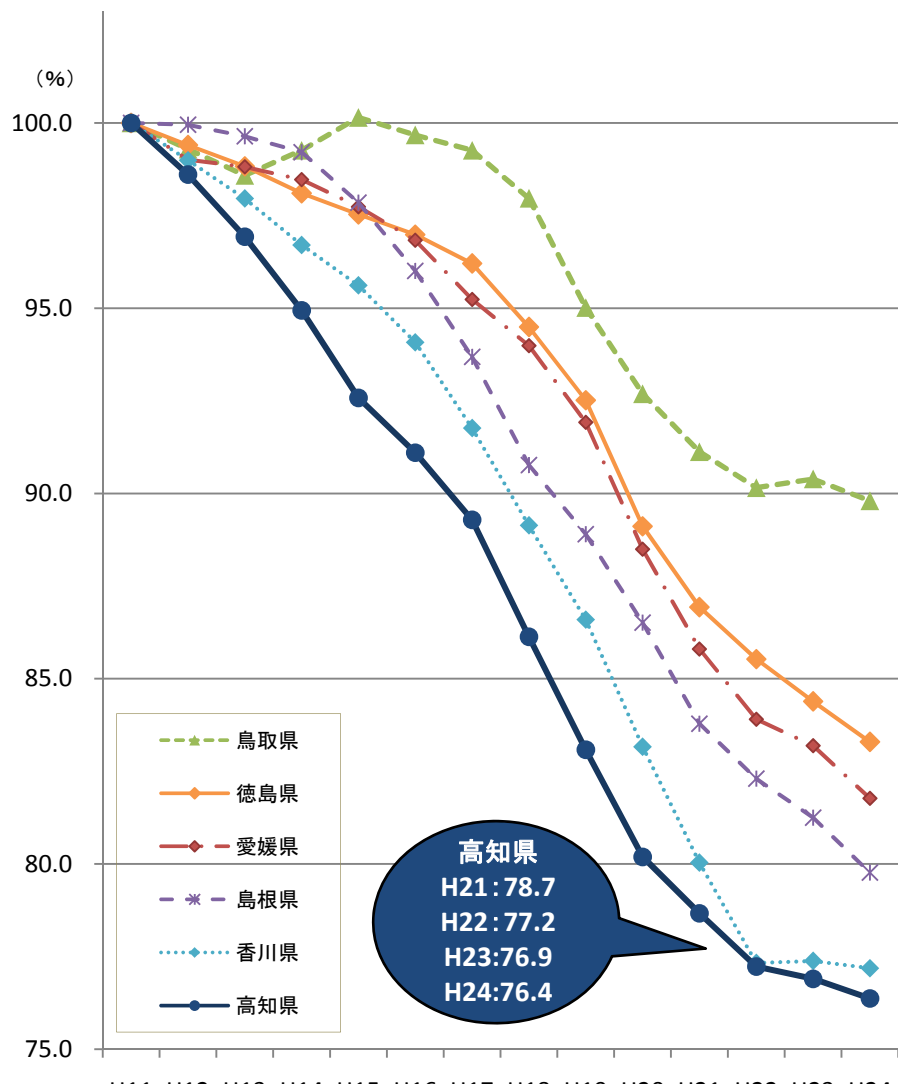
| 減員要素 | 増員要素 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○外郭団体等への派遣見直し ○市町村への権限移譲 <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人の指導監査 ・母子保健法に基づく未熟児訪問 等 ○業務の外部委託 <ul style="list-style-type: none"> ・道路パトロール業務 ○技能職員等の退職不補充 ○事務事業の見直し・終了 <ul style="list-style-type: none"> ・各種計画の策定終了 ・補助事業の見直し 等 ○体制の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・総務事務の効率化 ・課長補佐がチーフを兼務 等 | <ul style="list-style-type: none"> ○南海トラフ巨大地震対策の加速化 ○東北被災県への長期派遣 ○「第2期産業振興計画」の着実な推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県外からの移住促進 ・地産外商の更なる推進 ・防災関連産業の振興 ・高台への企業団地造成 等 ○日本一の健康長寿県づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病対策の強化 ・周産期医療体制の充実 ・地域における母子保健への支援 ・救急・災害時医療対策の強化 等 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・国の経済対策に対応した社会基盤整備 |
| ⇒ 緊急性の高い分野に重点配置 | |

他県に先行した職員数スリム化の努力 (行革プラン p.4-5 関係)

一般行政部門の職員数の推移



<平成11年を100として>



高知県
 H21: 78.7
 H22: 77.2
 H23: 76.9
 H24: 76.4

人件費の推移

(行革プラン p.6 関係)

ラスパイレス指数の推移

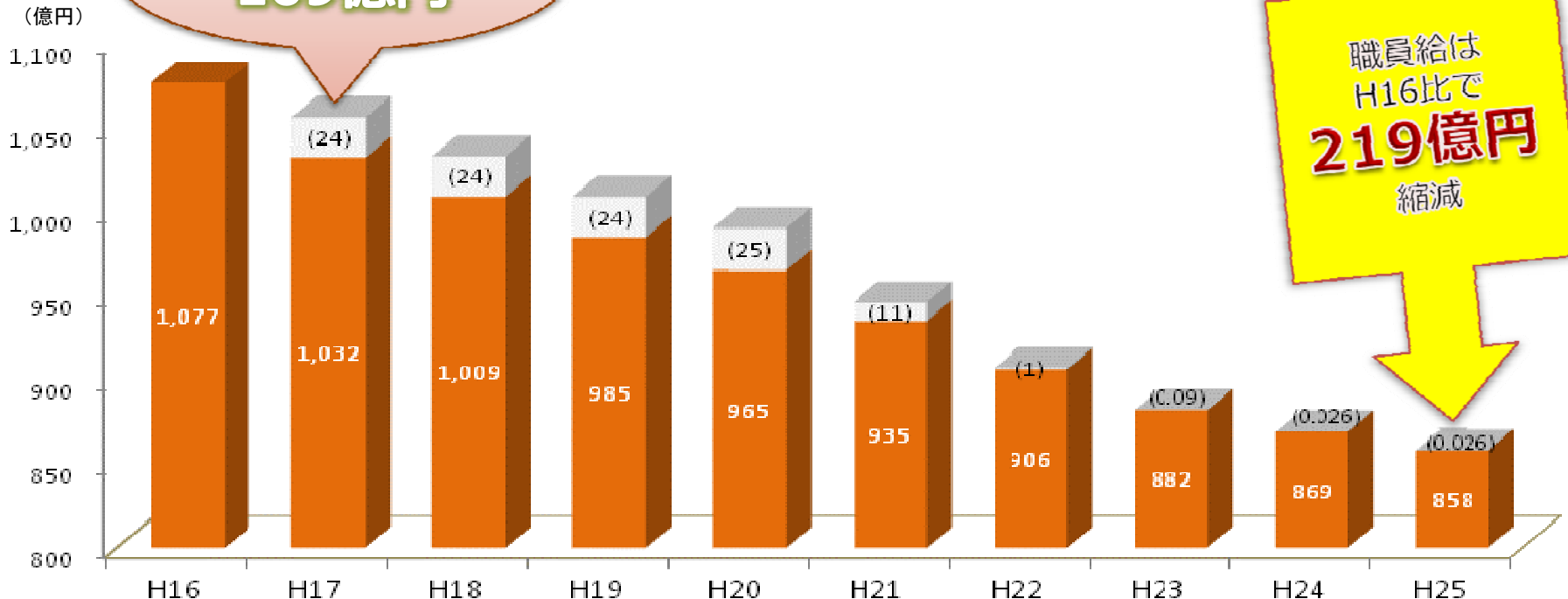
| | H16 | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 |
|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|-----------------|
| 行政職 | 98.2 | 95.5 | 95.2 | 95.6 | 96.1 | 97.3 | 99.3 | 98.8 | <98.8> 106.9 |

※ H24の上段< >は、国家公務員の時限的な給与減額支給措置が無いとした場合の指数

普通会計決算に占める人件費の割合


| | H16 | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 |
|------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| (47都道府県平均) | (31.6%) | (31.4%) | (31.6%) | (31.8%) | (31.1%) | (28.4%) | (28.8%) | (27.6%) |
| 高知県 | 29.4% | 30.1% | 31.6% | 31.9% | 31.3% | 26.1% | 29.5% | 28.0% |

給与カット累計額
109億円



注) H23までは普通会計決算における職員給。H24は12月補正後予算額。H25は当初予算額。
上段 () 表示は給与カットによる削減額。

3 簡素で効率的な組織の構築（つづき）

| 主な項目 | プラン掲載頁 | 平成24年度までの主な取組実績・成果等 | 今後の取り組み | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--------|--|--|--------|--------|--------|--------|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----------|----|----|----|----|----|----|----|-------|---|---|---|---|---|---|---|-------|---|---|----|----|----|----|----|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|----|----|----|----|----|----|-------|---|---|---|---|----|----|----|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---|
| 公社等外郭団体の改革 | p.46 | <ul style="list-style-type: none"> ●団体の統廃合 <ul style="list-style-type: none"> ・(財)高知県医療廃棄物処理センターを(財)エコサイクル高知に合併（H23.1） ・(財)高知県苗木需給安定基金協会の廃止（H23.12） ●新公益法人制度への移行支援 <ul style="list-style-type: none"> ・県が出資する旧民法法人35団体のうち29団体が新法人へ移行（H25.4.1時点） <公益社団・財団法人 23団体 / 一般社団・財団法人 6団体> ●外郭団体に関する積極的な情報公開と透明性の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・各団体の概要（財務状況、県職員の派遣、県職員OBの人数、財政支援の状況等） ・随意契約の状況（団体別の件数、金額、随意契約の理由等） <p>【参考】県の出資割合が25%以上の団体(株式会社を除く。)への支援の状況</p> <table border="1" data-bbox="434 682 1342 921"> <thead> <tr> <th></th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体数</td> <td>36</td> <td>36</td> <td>34</td> <td>33</td> <td>34</td> <td>33</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>常勤役員数(人)</td> <td>25</td> <td>27</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>うち県派遣</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>うち県OB</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>職員数(人)</td> <td>352</td> <td>332</td> <td>305</td> <td>283</td> <td>297</td> <td>292</td> <td>237</td> </tr> <tr> <td>うち県派遣</td> <td>104</td> <td>96</td> <td>88</td> <td>72</td> <td>69</td> <td>69</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>うち県OB</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>財政支出(百万円)</td> <td>15,571</td> <td>14,370</td> <td>13,787</td> <td>12,793</td> <td>14,100</td> <td>14,922</td> <td>13,497</td> </tr> </tbody> </table> <p>【備考】各年4月1日現在。職員数は臨時・嘱託・非常勤等を除き、任期付職員等を含む。財政支出は各年度当初予算ベース。</p> | | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | 団体数 | 36 | 36 | 34 | 33 | 34 | 33 | 30 | 常勤役員数(人) | 25 | 27 | 26 | 27 | 26 | 27 | 23 | うち県派遣 | 9 | 9 | 6 | 7 | 5 | 5 | 5 | うち県OB | 7 | 9 | 12 | 11 | 14 | 15 | 14 | 職員数(人) | 352 | 332 | 305 | 283 | 297 | 292 | 237 | うち県派遣 | 104 | 96 | 88 | 72 | 69 | 69 | 60 | うち県OB | 7 | 6 | 7 | 5 | 11 | 12 | 10 | 財政支出(百万円) | 15,571 | 14,370 | 13,787 | 12,793 | 14,100 | 14,922 | 13,497 | <ul style="list-style-type: none"> ●高知県道路公社 <ul style="list-style-type: none"> ・料金徴収期限の平成37年には、県の出資金を除き約34億円の債務が残る見込み。 ・財政負担を平準化するため、平成25年度が発行期限の第三セクター等改革推進債を活用し、公社を解散。 → 平成26年4月から桂浜道路を無料化 ●(財)高知県競馬施設公社 <ul style="list-style-type: none"> ・債務超過のため、新公益法人制度の下では財団法人として存続できない。 ・平成25年11月までに第三セクター等改革推進債を活用し、公社を解散する。 ●その他 <ul style="list-style-type: none"> ・新公益法人又は一般法人へ移行しない県出資団体の廃止・解散を推進する。 ・各団体とも経営改善に取り組むとともに、積極的な情報公開により透明性を確保する。 |
| | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 団体数 | 36 | 36 | 34 | 33 | 34 | 33 | 30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 常勤役員数(人) | 25 | 27 | 26 | 27 | 26 | 27 | 23 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| うち県派遣 | 9 | 9 | 6 | 7 | 5 | 5 | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| うち県OB | 7 | 9 | 12 | 11 | 14 | 15 | 14 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 職員数(人) | 352 | 332 | 305 | 283 | 297 | 292 | 237 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| うち県派遣 | 104 | 96 | 88 | 72 | 69 | 69 | 60 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| うち県OB | 7 | 6 | 7 | 5 | 11 | 12 | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財政支出(百万円) | 15,571 | 14,370 | 13,787 | 12,793 | 14,100 | 14,922 | 13,497 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|  | p.51 | <ul style="list-style-type: none"> ●森林整備公社の経営改革に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・外部識者の経営検討委員会による「改革プラン」策定（H24.2） ・公社として「第10期経営計画」（経営改善実行計画）策定（H24.11） ・平成23年度は従前の計画よりも1年早く、事業収支差額の黒字化を達成 <p><長期借入金残高></p> <ul style="list-style-type: none"> ・H23年度決算 約279億円（うち県からの貸入金残高 約203億円） <p><経営改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> ①森林資産の再査定と区分毎の経営方針 ②事業手法の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・地元森林組合等との複数年管理委託 ③分収割合の見直し等 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村及び土地所有者との協議 ④「非経済林」の契約解除に向けた取り組み ⑤人員体制の見直しと人件費削減 ⑥新公益法人への移行（一般社団へ） ⑦全国統一の新会計基準適用による財務状況の透明性確保 | <ul style="list-style-type: none"> ●「経営改革プラン」及び「第10期経営計画」に沿って着実に経営改革を実行し、平成23年度に達成した事業活動収支差額の黒字化を維持・継続する。 ●大型製材工場の稼働や木質バイオマス発電を見据えた原木の増産・安定供給に貢献していく。 ●森林整備公社の経営問題は、国の拡大造林政策に沿った対応の結果であり、引き続き他府県と連携しながら、国の支援策の強化や、政府系金融機関に対する有利子負債（約70億円）の繰上償還などを求めている。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

4 県民が将来に希望が持てる県づくりと財政の健全化の両立

| 主な項目 | プラン掲載頁 | 平成24年度の主な取組実績・成果等 | 今後の取り組み | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|---------------------|---|-----------------|---------------------|--------------|----------------|----------------|--------|--------|--------|--------|-------|----------|-------|-------|-------|-------|----------|--------|-------|-------|-------|---|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|---------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|--|
| 事務事業等の見直し | p.55 | <ul style="list-style-type: none"> 各部局が削減額の1.5倍までの予算を要求できる「課題解決先進枠」を創設し、事業のスクラップ・アンド・ビルドを進めるとともに、創意工夫による事業の見直しとバージョンアップを促進。 当初の目的が達成された事業の休廃止、類似事業の整理統合等を促進。 <p>【事務事業等の見直しによる削減額】 (単位:百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22当初</th> <th>H23当初</th> <th>H24当初</th> <th>H25当初</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見直し額合計</td> <td>△322</td> <td>△1,006</td> <td>△677</td> <td>△949</td> </tr> <tr> <td>事務事業の見直し</td> <td>△87</td> <td>△642</td> <td>△274</td> <td>△500</td> </tr> <tr> <td>補助事業の見直し</td> <td>△235</td> <td>△364</td> <td>△403</td> <td>△449</td> </tr> </tbody> </table> | | H22当初 | H23当初 | H24当初 | H25当初 | 見直し額合計 | △322 | △1,006 | △677 | △949 | 事務事業の見直し | △87 | △642 | △274 | △500 | 補助事業の見直し | △235 | △364 | △403 | △449 | <ul style="list-style-type: none"> ●事務事業の見直し 事業の実効性や優先順位をPDCAにより検証し、事業内容の見直しを進めるとともに、政策をバージョンアップさせていく。 ●補助事業の見直し 当初目的の達成状況、成果等を検証しながら、事業の整理統合や重点化を行う。 ●税外未収金対策等の推進 引き続き職員のスキルアップを図りながら積極的な債権回収を行い、収入未済額の圧縮に努める。 ●地方の財源確保に向けた提案の強化 (p.4再掲) 東京事務所等を通じた情報収集を強化するとともに、全国知事会等とも協力し、厳しい経済・雇用等の状況にある地域の自立的かつ持続的な発展のための財源確保の取り組みを継続する。 ●財政健全化の推進 今後も中長期の財政需要を見据え、適切な基金額を確保するとともに、県債残高の抑制に努めながら、安定的な財政運営に取り組む。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | H22当初 | H23当初 | H24当初 | H25当初 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 見直し額合計 | △322 | △1,006 | △677 | △949 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業の見直し | △87 | △642 | △274 | △500 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 補助事業の見直し | △235 | △364 | △403 | △449 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財源の確保 | p.57 | <ul style="list-style-type: none"> ●県税収入の確保 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21実績</th> <th>H22実績</th> <th>H23実績</th> <th>H26目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>差押件数</td> <td>3,401件</td> <td>3,185件</td> <td>2,986件</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">徴収率</td> <td>現年</td> <td>98.6%</td> <td>98.9%</td> <td>99.1%</td> <td>99.0%</td> </tr> <tr> <td>現年・繰越計</td> <td>96.2%</td> <td>96.4%</td> <td>96.7%</td> <td>96.9%</td> </tr> <tr> <td>収入未済額</td> <td>21億円</td> <td>19億円</td> <td>17億円</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ●県有財産の処分 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21実績</th> <th>H22実績</th> <th>H23実績</th> <th>H24見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>13件</td> <td>10件</td> <td>15件</td> <td>12件</td> </tr> <tr> <td>売却額</td> <td>1.9億円</td> <td>4.1億円</td> <td>3.7億円</td> <td>0.8億円</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ●その他収入の確保 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21実績</th> <th>H22実績</th> <th>H23実績</th> <th>H24見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふるさと寄附金</td> <td>204件 967万円</td> <td>238件 1,334万円</td> <td>230件 1,173万円</td> <td>255件 2,500万円</td> </tr> <tr> <td>広告収入</td> <td>44件 317万円</td> <td>44件 291万円</td> <td>32件 269万円</td> <td>17件 183万円</td> </tr> </tbody> </table> | | H21実績 | H22実績 | H23実績 | H26目標 | 差押件数 | 3,401件 | 3,185件 | 2,986件 | - | 徴収率 | 現年 | 98.6% | 98.9% | 99.1% | 99.0% | 現年・繰越計 | 96.2% | 96.4% | 96.7% | 96.9% | 収入未済額 | 21億円 | 19億円 | 17億円 | - | | H21実績 | H22実績 | H23実績 | H24見込 | 件数 | 13件 | 10件 | 15件 | 12件 | 売却額 | 1.9億円 | 4.1億円 | 3.7億円 | 0.8億円 | | H21実績 | H22実績 | H23実績 | H24見込 | ふるさと寄附金 | 204件 967万円 | 238件 1,334万円 | 230件 1,173万円 | 255件 2,500万円 | 広告収入 | 44件 317万円 | 44件 291万円 | 32件 269万円 | 17件 183万円 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | H21実績 | H22実績 | H23実績 | H26目標 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 差押件数 | 3,401件 | 3,185件 | 2,986件 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 徴収率 | 現年 | 98.6% | 98.9% | 99.1% | 99.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 現年・繰越計 | 96.2% | 96.4% | 96.7% | 96.9% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収入未済額 | 21億円 | 19億円 | 17億円 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | H21実績 | H22実績 | H23実績 | H24見込 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 件数 | 13件 | 10件 | 15件 | 12件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 売却額 | 1.9億円 | 4.1億円 | 3.7億円 | 0.8億円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | H21実績 | H22実績 | H23実績 | H24見込 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ふるさと寄附金 | 204件 967万円 | 238件 1,334万円 | 230件 1,173万円 | 255件 2,500万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 広告収入 | 44件 317万円 | 44件 291万円 | 32件 269万円 | 17件 183万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中長期的な財政健全化の実現 | p.59 | <ul style="list-style-type: none"> ● 南海トラフ巨大地震対策など、課題解決先進県を目指した取り組みを加速しながらも、財政の健全性を確保。 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>H25年度末の実質的な県債残高は6億円減少する見通し</p> <p>【財政調整的基金残高も136億円確保 (H24.9見直し時より20億円増)】</p> <p style="text-align: center;">県債残高の推移 (普通会計ベース) 臨時財政対策債</p> <table border="1"> <caption>県債残高の推移 (普通会計ベース) 臨時財政対策債</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>臨時財政対策債を除く県債残高 (億円)</th> <th>臨時財政対策債 (億円)</th> <th>全額交付税措置あり (億円)</th> <th>県の実質的な借入金 (億円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H13</td><td>7,488</td><td>113</td><td>7,375</td><td>7,375</td></tr> <tr><td>H14</td><td>7,706</td><td>353</td><td>7,353</td><td>7,353</td></tr> <tr><td>H15</td><td>7,951</td><td>795</td><td>7,156</td><td>7,156</td></tr> <tr><td>H16</td><td>8,002</td><td>1,113</td><td>6,889</td><td>6,889</td></tr> <tr><td>H17</td><td>7,960</td><td>1,347</td><td>6,613</td><td>6,613</td></tr> <tr><td>H18</td><td>7,919</td><td>1,547</td><td>6,372</td><td>6,372</td></tr> <tr><td>H19</td><td>7,906</td><td>1,705</td><td>6,201</td><td>6,201</td></tr> <tr><td>H20</td><td>7,842</td><td>1,898</td><td>5,944</td><td>5,944</td></tr> <tr><td>H21</td><td>8,048</td><td>2,304</td><td>5,744</td><td>5,744</td></tr> <tr><td>H22</td><td>8,201</td><td>2,758</td><td>5,443</td><td>5,443</td></tr> <tr><td>H23</td><td>8,260</td><td>3,042</td><td>5,218</td><td>5,218</td></tr> <tr><td>H24</td><td>8,349</td><td>3,259</td><td>5,090</td><td>5,090</td></tr> <tr><td>H25</td><td>8,522</td><td>3,444</td><td>5,078</td><td>5,078</td></tr> </tbody> </table> <p>※ 臨時財政対策債 本来地方交付税で措置されるべき額について、国の財政事情が厳しいことから、臨時的に地方債として配分されているもの。後年度、元利償還金の全額が地方交付税で措置される。</p> | 年度 | 臨時財政対策債を除く県債残高 (億円) | 臨時財政対策債 (億円) | 全額交付税措置あり (億円) | 県の実質的な借入金 (億円) | H13 | 7,488 | 113 | 7,375 | 7,375 | H14 | 7,706 | 353 | 7,353 | 7,353 | H15 | 7,951 | 795 | 7,156 | 7,156 | H16 | 8,002 | 1,113 | 6,889 | 6,889 | H17 | 7,960 | 1,347 | 6,613 | 6,613 | H18 | 7,919 | 1,547 | 6,372 | 6,372 | H19 | 7,906 | 1,705 | 6,201 | 6,201 | H20 | 7,842 | 1,898 | 5,944 | 5,944 | H21 | 8,048 | 2,304 | 5,744 | 5,744 | H22 | 8,201 | 2,758 | 5,443 | 5,443 | H23 | 8,260 | 3,042 | 5,218 | 5,218 | H24 | 8,349 | 3,259 | 5,090 | 5,090 | H25 | 8,522 | 3,444 | 5,078 | 5,078 | |
| 年度 | 臨時財政対策債を除く県債残高 (億円) | 臨時財政対策債 (億円) | 全額交付税措置あり (億円) | 県の実質的な借入金 (億円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H13 | 7,488 | 113 | 7,375 | 7,375 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H14 | 7,706 | 353 | 7,353 | 7,353 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H15 | 7,951 | 795 | 7,156 | 7,156 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H16 | 8,002 | 1,113 | 6,889 | 6,889 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H17 | 7,960 | 1,347 | 6,613 | 6,613 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H18 | 7,919 | 1,547 | 6,372 | 6,372 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H19 | 7,906 | 1,705 | 6,201 | 6,201 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H20 | 7,842 | 1,898 | 5,944 | 5,944 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H21 | 8,048 | 2,304 | 5,744 | 5,744 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H22 | 8,201 | 2,758 | 5,443 | 5,443 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H23 | 8,260 | 3,042 | 5,218 | 5,218 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H24 | 8,349 | 3,259 | 5,090 | 5,090 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H25 | 8,522 | 3,444 | 5,078 | 5,078 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |